

建廃協NEWS38号



《自主管理システム》

株式会社エバーグリーンラインと
株式会社大空リサイクルセンターが新たに加わりました。

2009年（平成21年度）から取り組み始めた自主管理システムも、6月26日の株式会社エバーグリーンラインと7月24日の株式会社大空リサイクルセンターの新規パトロールで、建設系混合廃棄物の総合型中間処理施設を保有する組合員14社すべてが加わりました。



(株)エバーグリーンライン（6月26日）

これからも適正処理はもちろんのこと、自主管理システムによる情報の見えるかを推進することにより、「建設廃棄物のプロフェッショナル」として一歩進んだリサイクルを目指してまいります。



(株)大空リサイクルセンター（7月24日）

視察会 北海道地区

7月30日(木)～31日(金)に日建連との合同視察会を開催しました。天気は終日曇りがちでしたが、東京の猛暑に比べると非常に過ごしやすい気候でした。

視察初日は空知環境総合株式会社の遮断型最終処分場と有限会社岩見沢パートナーシップの管理型最終処分場を視察しました。遮断型最終処分場はすでに終了しておりコンクリートの塊り状態でしたが、全国でも非常にわずかな施設ということもあり、参加者から管理方法など様々な質問が出ていました。



遮断型最終処分場



管理型最終処分場



(株) 苫小牧清掃社



翌日は組合の共同購買事業でお世話になっている株式会社苫小牧清掃社を視察し、現状の確認と今後の事業拡張計画などについて話を伺いました。



《お知らせ》

★7月22日(水) 定期講習会を開催しました。10名の参加申込でしたが、13名の参加者が集まりました。会議室の席に限りがありますので、事前に申し込みをよろしくお願いいたします。

※次回開催は10月15日(木)です

★9月11日(金)「講演と交流の集い」を明治記念館にて開催します。おかげさまで40周年を迎えます。

ご案内を発送しました。申し込み締め切りは8月21日(金)です。お申し込みお待ちしております。



★共同購買委員会では、暑さ対策として熱中対策水をおすすめしております。是非ご活用ください。

